

“住むなら、きみつ” インタビュー

「家族みんなで、きみつを満喫しています！」



田園菓子のおくりもの工房「里桜庵（りおうあん）」

函師^{まじ}さん夫妻（君津市東日笠）

～江戸川区から、君津市へ～

夫婦2人と子ども4人の6人家族で、君津市へ移住する以前は東京都江戸川区に住んでいました。そこではレストランとケーキのお店を夫婦で経営していました。

君津市へ来るきっかけになったのは、キャンプでした。市内の「清和県民の森」へ何度かキャンプに来るうちに、豊かな自然に囲まれた君津市の環境が素晴らしいものに思えてきました。



特に、この清和地区には、都会にはない「湿度」があるように感じました。朝もやだったり、森林から感じる水蒸気など、昔から住んでいる人にとっては当たり前の現象とか風景でも、私たちにはとっても新鮮なものに感じられたんです！

そうやって何度も訪れて、君津市の魅力を感じているうちに、「きみつに住めたらいいな」って思えてきて、移住の準備を進めてきたんです。

ちなみに、移住先候補はいくつかありました。八ヶ岳や福島なども検討していく中で、東京まで車で約1時間程度で移動できる距離でありながら、他の候補地に負けない自然の豊かさを誇る、君津市を選択しました。

～君津市の暮らしは～



期待した通り、自然の良さ、豊かさを毎日感じながら生活を送っています。

きれいな朝日や夕焼けなど、何気ない風景でありながら、都会では体験することのできない経験を日々楽しみながら暮らしています。

あと、都会で暮らしているときは、日々の生活に追われるような感覚で毎日を送っていましたが、移住してみると、毎日がゆった

りと過ごせているように思います。興味があった木工や野菜作りなども、仕事の傍ら楽しんでいます。

運転している時など、つい「いいところに引っ越してきたな」とつぶやいてしまい、子ども達から「もう引っ越して何年もたってるのに、引っ越したばかりみたいなことを言うね（笑）」と言われてしまうくらい、何年たっても飽きない、素晴らしいところだと思います。

～移住を検討している人たちへ～

「移住」というと、「定年後」や「リタイア後の第2の人生」というイメージもあると思うんですが、私たちはむしろ子どもが小さいうちに、と思います。

子育てをする時間は、二度と戻ってこないもので、子どもたちには、アスファルトではなく、土を感じてもらいながら、太陽にもいっぱい浴びて育ててほしいと考えてますね。子育て環境も本当に素晴らしいところだと思いますので、子連れでの移住も本当に楽しいですよ。

近頃は、子どもたちの方から「お母さん今日はとっても夕焼けがきれいだよ！」と教えてくれることもありますね（笑）

もし迷っている人がいたら、ぜひ一歩を踏み出してみてもいいかがですか？



田園菓子のおくりもの工房 里桜庵
千葉県君津市東日笠 280-28 ☎0439(70)-9533
ホームページURL : <http://riouan.exblog.jp/>